令和 4年度 ビーライトしんわ/しんわブライツ事業計画

I. 基本方針

- ・ご本人とご家族を始めとする周囲の方々心地よく安心して自分らしい生活を送ることができるよう、さまざまなサービス・支援の提供に努めます。
- ・発達障がい（自閉スペクトラム症、ADHD、LDなど）を含めた、ご本人一人ひとりの支援ニーズに適切に対応すると共に、家庭、学校、福祉、医療といった関連諸機関との連携にも努め、よりよい支援のあり方を探求、模索します。

【事業体系】

対象児	学校教育法第1条に規定している学校に就学しており、授業の終了後又は休業日に支援が必要と認められた障がい児。		
事業名	ビーライトしんわ		しんわブライツ
	放課後等デイサービス事業	指定障害児相談支援事業	放課後等デイサービス事業
定員	単位1	単位2	—
	10名(中・高生)	10名(中・高生)	
配置基準	常勤換算2名	常勤換算2名	相談支援専門員1名
	児童発達支援管理責任者1名	児童発達支援管理責任者1名	管理者兼児童発達支援管理責任者1名
	管理者1名(相談支援事業管理者/相談支援専門員兼任)		
指定開始日	平成25年4月1日	平成25年3月1日	平成28年4月1日

II. 基本計画

1) 放課後等デイサービス事業

【グループ活動による総合的な発達支援：ビーライトしんわ単位1、しんわブライツ】

- ・ご本人たち同士がお互いにかかわり合う、グループならではの活動を通じて発達のバランスを整えるきっかけづくりに取り組みます。
- ・学校を始めとする集団場面での過ごし方やふるまひ方の学習にむずかしさをかかえるご本人たちが、個人の感覚と運動をしっかりと確かめることからだんだんとペアやチーム、グループで協力する課題へと無理なくステップアップしていけるようサポートします。
- ・「たのしい」、「おもしろい」、「うれしい」といった心地よい感情を引き出し、ご本人たち自身が課題の展開や取り組み状況に応じて目的と目標を見つけ出そうとする意欲を高め、グループで経験を共有することを通じて、さまざまなことを誰かといっしょに取り組む力を育む活動課題の創出と提供に努めます。

【※地域連携・貢献】

平塚市教育委員会からの委嘱を受け、子ども教育相談センターとの連携の下、市内の小中学校の巡回相談を行います。通常級に在籍する発達障がい児や適応不全を起こしているお子さんの特性を検証し、グループ活動支援を通じて集積した知識、情報、対応支援技術を総動員して、学習環境の整備と効果的な対応支援方法の構築に協力します。

【放課後支援+余暇支援：ビーライトしんわ単位2】

- ・保護者の就労支援とご本人を日常的にケアしているご家族の一時的な休息を目的とした放課後支援及び夏休みなどの長期休暇中の余暇支援に取り組みます。
- ・ご本人一人ひとりの特性に応じた創作活動、近隣の公園で体を動かす外遊びや散歩などさまざまな活動を提供し、心地よく安心して楽しんで過ごしてもらえよう努めます。
- ・ご家族との情報共有とさまざまな活動の提供を通じてご本人の特性理解に努め、日常生活や集団場面で必要となる動作やコミュニケーションの習得をサポートします。

2) 指定障害児相談支援事業

- ・放課後等デイサービス事業やその他福祉サービスを利用するご本人の支援利用計画の作成及び一定期間ごとのモニタリングを行います。
- ・ご家族や学校を始めとする関係諸機関との情報共有と連携を図り、定期的に利用事業所を訪問し、ご本人の特性や成長段階に応じた適正なサービス・支援を確認します。また、利用事業所の協力を得ながら、各事業所でのご本人の様子や取り組んでいる内容について話を伺い、現状の把握に努めます。
- ・サービスの内容に変更があれば、市、関係機関と連携を取り、適切なサービス提供が滞ることがないようにスムーズに手続きを行います。